

令和4年度玉野市下水道事業会計の経営状況

○ 収益的収支

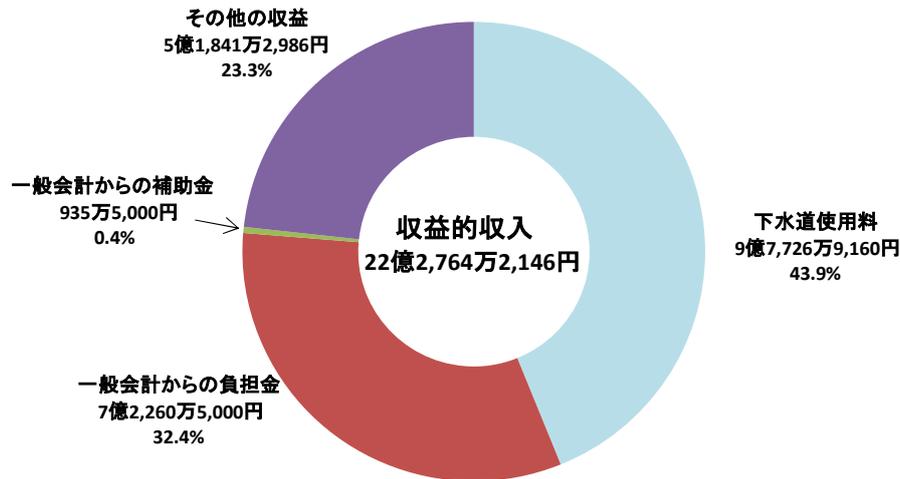
(汚水処理施設の維持管理に要する費用とその財源)

1) 収益的収入

収入の合計は22億2,764万2,146円となりました。

その内訳は、下水道使用料が大半（43.9%）を占めており、一般会計からの負担金（32.4%）、一般会計からの補助金（0.4%）と続いています。

前年度と比較すると、3,701万5,743円の収益減（△1.6%）となっています。これは、主に下水道使用料が減少したためです。



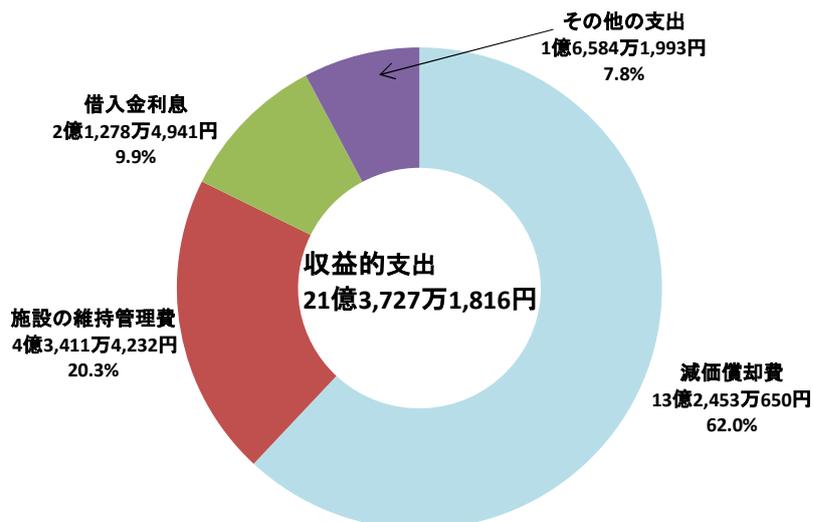
2) 収益的支出

支出の合計は21億3,727万1,816円となりました。

その内訳は減価償却費（62.0%）が最も多く、次いで施設の維持管理費（20.3%）、借入金利息（9.9%）となっています。

前年度と比較すると、1,877万8,460円の費用増（0.9%）となっています。これは、主に資産減耗費が増加したためです。

令和4年度においては、特別損失の30万4,511円を差引き、9,006万5,819円の純利益となっています。

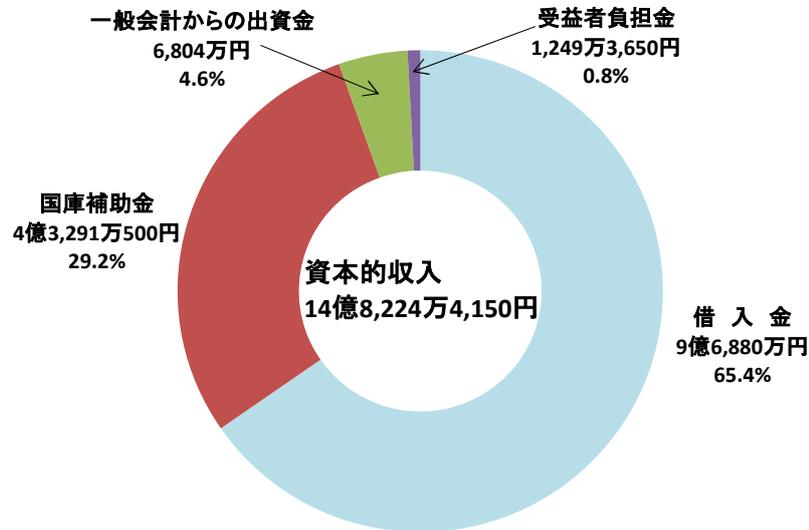


○資本的収支 (施設の建設改良に必要な費用とその財源)

1) 資本的収入

収入の合計は14億8,224万4,150円となりました。

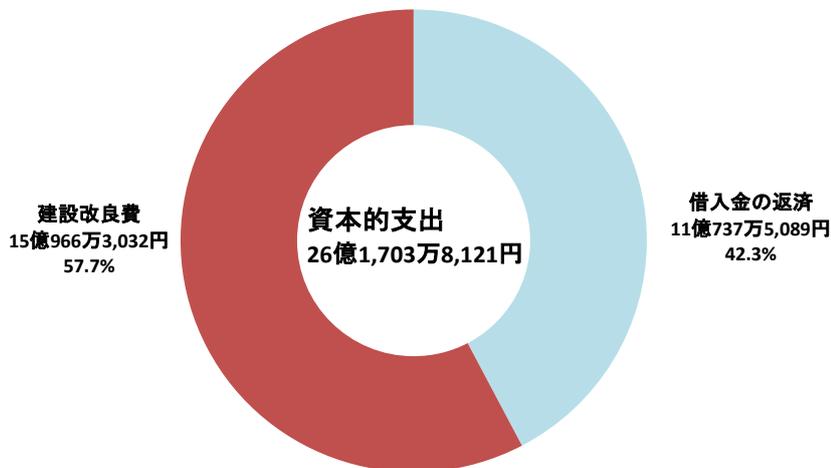
内訳は、企業債等の借入金が大半(65.4%)を占めており、次いで国庫補助金(29.2%)となっています。



2) 資本的支出

支出の合計は26億1,703万8,121円となりました。

内訳は、借入金の返済(42.3%)と建設改良費(施設の建設等に用いられる費用: 57.7%)です。



資本的収入額(前年度支出の財源に充当した企業債6,880万円を除く)が資本的支出額に対して不足する額12億359万3,971円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額7,523万974円、当年度分損益勘定留保資金8億3,499万6,636円、減債積立金7,836万6,361円で補填しました。なお、残額2億1,500万円については、令和4年度同意済債の未発行分をもって翌年度に措置します。

○ 汚水処理原価 (1m³の汚水を処理するために必要な費用)

皆様の家庭などから排出される汚水を集め、海や川に流せるよう適正に処理するための費用(汚水処理費用)は、「維持管理費」と「資本費」の2種類に大きく分けられます。

このうちの「維持管理費」とは、下水管・ポンプ場・処理場といった、下水道施設の日常の維持管理・修繕などに必要となる費用です。

(例) 動力費 …… 施設を動かすために必要となる燃料費や光熱水費など

委託費 …… 各施設の維持管理や点検、下水管の清掃などに必要な費用

また「資本費」とは、下水道を整備するための資金として借り入れた企業債の元金や利息の返済に使われる費用です。

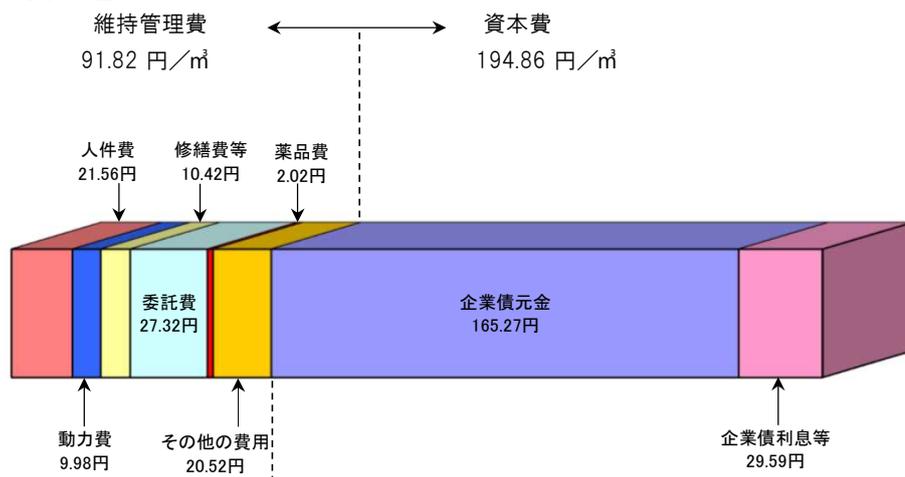
なお、企業債元金返済金の一部については、減価償却費など(内部留保資金)が充てられています。

皆様から頂いている下水道使用料は、令和4年度においては、この汚水処理費用のうちの約5割(維持管理費については全額)に充てられていますが、不足分は一般会計からの繰入金でまかなわれています。

1) 下水道使用料単価 179.81 円/m³

2) 汚水処理原価 286.68 円/m³

<汚水処理原価の内訳>



3) 汚水処理原価の推移

(単位 円/m³)

	汚水処理原価	使用料単価	備考
平成30年度	262.67	180.09	
令和元年度	280.25	179.91	
令和2年度	268.56	178.87	
令和3年度	274.80	178.55	
令和4年度	286.68	179.81	

※各種指標は玉野市下水道課が元利償還金を用い算定したもので、減価償却費を用いた決算統計の指標とは異なります。

○ 貸借対照表・損益計算書

1) 貸借対照表

玉野市下水道課所有の資産と、その資産を得るための財源（負債・資本）を表しています。

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産		固定負債	
有形固定資産		企業債	16,131,295,360
土地	732,049,975	引当金	
建物	1,624,873,398	退職給付引当金	119,937,947
構築物	26,568,399,623	修繕引当金	6,000,000
機械及び装置	4,335,343,713	流動負債	
車両運搬具	0	企業債	1,029,684,955
工具器具及び備品	2,214,203	未払金	692,719,946
建設仮勘定	2,730,506	引当金	
無形固定資産		賞与等引当金	12,868,118
施設利用権	172,629,629	その他流動負債	12,013,899
電話加入権	2,719,300	繰延収益	
投資		長期前受金	21,578,541,795
出資金	3,271,000	長期前受金収益化累計額	△ 10,185,034,837
		負債合計	<u>29,398,027,183</u>
流動資産		資 本 の 部	
流動資産		資本金	3,764,294,290
現金預金	1,357,941,149	剰余金	
未収金	84,205,183	資本剰余金	
貸倒引当金	△ 18,257,721	国庫補助金	654,119,290
前払金	225,600,000	受贈財産評価額	178,433,627
その他流動資産	-	利益剰余金	
		減債積立金	467,963,205
		建設改良積立金	50,000,000
		当年度未処分利益剰余金	580,882,363
		資本合計	<u>5,695,692,775</u>
資産合計	<u>35,093,719,958</u>	負債・資本合計	<u>35,093,719,958</u>

2) 損益計算書

玉野市下水道課の令和4年度の収入と支出の内訳及び当年度の純利益または純損失（損益）を表しています。

収 益 の 部		支 出 の 部	
営業収益		営業費用	
下水道収益	977,269,160	管渠費	36,285,453
一般会計負担金	673,537,000	ポンプ場費	100,074,391
一般会計補助金	-	玉野浄化センター費	230,908,040
その他営業収益	44,050	元川浄化槽費	7,810,822
受託事業収益	552,000	流域下水道管理負担金	59,035,526
営業外収益		普及指導費	9,600,959
受取利息及び配当金	-	業務費	38,476,926
一般会計負担金	49,068,000	総係費	78,456,183
一般会計補助金	9,355,000	減価償却費	1,324,530,650
長期前受金戻入	515,933,534	資産減耗費	26,399,520
延滞金	3,300	合併処理浄化槽設置事業費	8,920,027
雑収益	1,880,102	営業外費用	
災害復旧国庫補助金	-	支払利息及び企業債取扱諸費	212,784,941
他会計負担金	-	雑支出	3,988,378
		他会計負担金	-
		一般会計退職者退職給与金下水道負担金	-
収益合計	<u>2,227,642,146</u>	支出合計	<u>2,137,271,816</u>
特別利益		特別損失	
固定資産売却益	-	固定資産売却損	-
過年度収益	-	過年度損益修正損	304,511
その他特別利益	-	その他特別損失	-
特別利益計	<u>-</u>	特別損失計	<u>304,511</u>
		当年度純利益	90,065,819